

## 平成27年2月14日開催経工会幹事会議事録

1. 日時 平成27年2月14日(土) 18:30から
1. 場所 こぶし会会議室
1. 出席幹事 高木、宮元、今越、池野、村井(当日欠席)
1. 議題
  - ① 冬の異業種交流会実施報告について
  - ② 第三回連絡幹事会実施報告について
  - ③ 経工会入会記念パーティについて
  - ④ 大学同窓会理事会報告について
  - ⑤ 平成26年度決算進捗状況について
  - ⑥ 平成27年度会計担当について
  - ⑦ 平成27年度教員懇談会実施要項について

### 1. 議事の経過及び結果

定刻に至り、高木会長が開会を宣し、議事録の作成者に池野副会長を指名し議事に入った。

#### ① 冬の異業種交流会実施報告について

池野副会長より、「平成27年1月18日(日)午前10時半より、ANAホリデイイン金沢スカイで第27回冬の異業種交流会を開催した。参加者は、会員11名、教員6名、合計17名であった。今回は、経営情報学科 大砂雅子先生が『日系企業の海外進出ーアジア進出の課題と展望ー』と題して講演を行い、JETRO職員として韓国やシンガポールで活動された話や、学生が海外に進出する企業を視察した成果などをわかりやすく説明され、参加者は大変有意義なひと時を過ごすことができた。近日異業種交流会の結果はホームページへも公開する予定にしている。」との報告があった。

#### ② 第三回連絡幹事会実施報告について

高木会長より、「平成27年1月31日(土)正午より、23号館502室にて第三回連絡幹事会を開催した。経工会幹事の出席者は、高木、百万、栗島、今越、宮元の5名、連絡幹事の出席者は8名、合計13名であった。石原先生は、都合により欠席であった。」との報告があり、今越監事より、打ち合わせ内容について以下のような説明があった。

##### (1) パーティ開催日時

平成27年3月13日(金)午後6:00集合(随時写真撮影)、午後6:30開始  
場所:ANAホリデイイン金沢スカイ

##### (2) パーティ会費

一人あたりパーティ会費3,500円

2月13日(金)23号館にて行われたプロジェクトデザインIII公開発表審査会場へ高木、今越が出向き、8研究室分のうち、6研究室分を集金した。残り2研究室分(鈴木研8名、武市研6名)はパーティ当日に集金予定。(終身会費はすでに集金済み)

##### (3) 寄付金と招待状

招待状は、村井会計から文案をメール送信。また、寄付金30,000円はその場で連絡幹事へ渡した。

(4) 平成 26 年度代表幹事

平成 26 年度代表幹事として、若村健斗（土屋研）、廣川敬至（熊井研）2 名が選任された。

(5) その他

- ・受付時に卒業記念品を渡す。
- ・カメラは経工会の備品として購入した。カメラは、若原君へ貸与した。
- ・学生の卒業見込み最終名簿は、百万幹事へ送る。ただし、情報工学科からの大学院進学 1 名（土屋（勝山研））は、平成 27 年度入会予定。なお、昨年に入会済みの学生は、4 名（川淵、窪野（勝山研）、森正（熊井研）、辻本（武市研））。
- ・パーティの式次第、色紙、ネームケース、ペン、各テーブルのネームプレート、余興（ビンゴゲーム、カラオケなど）はホテルで準備してもらえることになっている。

③経工会入会記念パーティについて

高木会長より、「会場費および看板費は、こぶし会からの助成金を充てたい。経工会からの参加者は、高木、福田、宮元、今越、百万、池野の 6 名を決定とし、学生、教員、経工会あわせて 57～58 名を見込んでいる。なお、反省会については教員および経工会の出席者から会費を集金する予定である。」との提案があり、承認された。

④ 大学同窓会理事会報告について

池野副会長から「平成 27 年 2 月 3 日（火）18:30 より大学同窓会理事会が開催された。最初に事務局から報告があり、平成 27 年度は大学創立 50 周年を迎え、先般のこぶし会理事会にてこの先 10 年間は学園に対して学生への支援を行うための予算が毎年計上されることが決定したとの説明があった。こぶし会から学園への支援方法や手続きなど詳細は、これから順次決定していくとのことである。これを受けて、大学同窓会殿村会長からは、従来個々の学科同窓会で学生支援の目的で計上していた研究奨励金（学会旅費など）や、優秀研究者表彰などに係る予算については従来より学科ごとの不公平感もあり、これを機に見直してはどうかと提案があった。

同窓会理事会にて審議した結果、従来から学科同窓会で計上していたこれら学生支援目的の予算は一律見送ることに決定した。機扇会は、予算案の大部分を占めていた研究奨励金や優秀研究者表彰の予算は見送られることになった。他学科の同窓会も同様であった。経工会の予算案では、「学生プロジェクト助成金 30,000 円」は学科ごとの個別の事業に相当し、それら一つ一つにこぶし会予算を充てるのはふさわしくないという理由で見送られた。

また、経工会だよりの印刷単価 80 円は、他から比べても高すぎるため再見積りを指示され、後日村井会計へ確認したところ、印刷単価は 40 円の間違いとわかった。こぶし会事務局へは訂正をお願いしてある。これ以外は、予算案の通りである。修正したものは本日出席者へ配布する。」との報告があった。

⑤平成 26 年度決算進捗状況について

高木会長より、「平成 26 年度の決算状況を報告してほしい。」とあり、今越監事より「村井会計が本務多忙のためまだ話ができていない。実施した事業の助成申請の状況も確認できていない。三月中に話をしたいと思っている。」との報告があった。

⑥平成 27 年度会計担当について

高木会長より、「村井会計が本務多忙な状況が続いている。再度、打開案を探りたい。」との提案があり、宮元相談役から「体制案として、会計として今越氏、村井氏、会計監

事に百万氏を推薦したい。」との提案があった。今越監事からは「幹事会に継続的に出席してもらえる人員を新たに確保することも必要である。たとえば、幹事会を平日に開催するなどして、幹事会へ出席できる人を増やす努力も必要ではないか。私からは、大学勤務で若手の東氏を会計に推薦する。」との意見があった。審議の結果、ここしばらくの期間は、今越監事に会計代理をお願いすることとなり、本格的な体制は引き続き審議することとなった。

⑦平成 27 年度教員懇談会実施要項について

高木会長より「平成 27 年度最初の大きな事業である教員懇談会の日程を確定しておきたい。三月末から四月にかけて、こぶし会事務局が新棟へ移ることも考慮してほしい。」との提案があり、事業計画通り 4 月 18 日（土）として、開催場所は可能であれば会場経費の削減のため新 28 号館を積極的に利用する方向で計画を進めることとなった。

以上をもって 21:00 に会は終了し、次回の幹事会を事業計画から変更して 3 月 20 日(金)の 18:30 からこぶし会会議室にて開催することを確認し、散会した。